

# 新年のごあいさつ

# 一陽来復

啓 二 啓



## 阿久比町長

## 年内啓二

新年明けましておめでとござい  
ます。皆さまにおかれましては、明  
るく希望に満ちたすがすがしい新年  
を、お迎えのこととお喜び申し上げ  
ます。

### 町制施行六十周年

昭和二十八年一月一日に「阿久比  
町」が誕生し、今年の元日をもって  
町制施行六十周年を迎えました。阿  
久比町にとって記念すべき意義深い  
年の初めとなりました。

先人の方々の努力によって築かれ  
たものが町の文化となり受け継がれ、  
私たちの日常生活の中に溶け込み、  
今日の礎となり発展してきたものと

思います。ここに多くの町民の皆さ  
まに深く感謝と敬意を表すとともに  
心よりお祝い申し上げます。

昭和二十八年当時の人口は一万三  
千三百七十四人で、平成二十四年十  
二月一日現在の人口二万六千八百九  
十二人の半分にも満たない状況でし  
た。この間に知多半島は愛知用水の  
通水、三河と知多を結ぶ衣浦大橋の  
完成、知多半島道路など道路網の整  
備、新日鉄をはじめとする大手企業  
の進出、国際空港セントレアの開港  
など、全国に誇れる半島に成長して  
きました。阿久比町も時代の変化に  
対応しながら企業誘致、団地開発な  
どを進め発展してきましたが、六十

周年を迎えた今、新たな発展の時期  
を迎えたものと思います。

県下市町村の一昨年における人口  
増加率第一位が示すように、本町は  
人口増加が進んでいます。人口の増  
加は、町に活力を与え人に『希望』  
を与えます。多くの価値観や知恵を  
持ち寄り、自らの町をより住みよい  
ものへと汗を流して造り上げてゆく  
ことができます。陽なたの丘などに  
新しい住民を迎え入れ、今本町は活  
力がみなぎっています。「一陽来福  
(復)の春」を迎えたといえるので  
はないでしょうか。

今年には町制施行六十周年記念の年  
として、多くの記念事業を住民の皆  
さまと一緒に開催します。そのため  
の記念事業検討委員会を設け、多く  
の提案をいただきました。今後、内  
容を精査し予算化できるものに対し  
ては事業化をし、お祝いの周年事業  
を行っていききたいと思っています。

### 町民のがんばり

#### 「愛知駅伝で三位入賞を達成」

昨年十二月に行われた愛知県市町  
村対抗駅伝競走大会(略称「愛知駅  
伝」)において、苦節七年目にして念  
願の三位入賞を果たすことができました。

この駅伝は、年齢男女別の各区分  
があり、すべての世代に力がないと  
勝ち取れない競技です。町民代表と  
して多くの選手が、この七年間に参  
加し挑戦していただきました。監督  
はじめ多くの方がサポートしていた

だいたおかげで勝ち得た入賞に感動  
しました。

私は、六十周年を前にしての快挙  
に幸先の良さを感じるとともに、  
ゴールした選手の一人から「念願の  
三位入賞は果たしたが、これで終  
わったわけではない。頂点を目指し  
たい」との力強いあいさつを耳にし  
たときに、心から嬉しく思いました。  
町を愛する若者が入賞の喜びや祝いに  
酔いしれることなく、新たな目標  
を毅然と言い切ったことに感動を覚  
えたのです。次世代が確実に育つて  
きていることに喜びを感じました。

こうした住民の皆さまの頑張りや、  
各種ボランティア活動や文化サークル  
活動など多くのところで実を結び  
つつあります。今年度から実施する  
「住民税1%町民予算事業」では、  
住民発信によるアイデア、「コラボ」の  
各事業への予算執行とともに、具体  
的な活動が始まっていきます。

今以上に住民と行政が一緒になっ  
て町づくりを進める「協働」のシス  
テムの始動です。役員職員一同も頑  
張ってまいりますので、住民の皆さ  
まも頑張ってくださいと思います。  
これからの「まちづくり」は、住民  
同士の繋がりと、住民と行政との繋  
がりの「二つの絆」が大切だと思っ  
ています。

自然と調和した快適空間としての  
阿久比町を、一緒になって創造して  
いきましょう。

今年も皆さまが健康でお幸せにお  
暮らしてきますようお祈りいたしま  
して新年のあいさついたします。